

# 要 望 書

成田線（我孫子～成田間）活性化推進協議会

令和3年11月1日

## 要 望 書

本協議会の活動につきましては、平素から格別の御理解、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

成田線沿線地域は、首都東京から至近な距離にあることから、東京への通勤・通学圏として発展してきた地域であり、成田線の輸送力強化及び利便性向上が沿線自治体のまちづくりの最重要課題となっています。

こうしたことから、成田市、柏市、我孫子市、印西市、栄町、利根町、河内町を構成員とする本協議会では、成田線の輸送力強化と利便性向上を促進するとともに、沿線内外の利用促進を図り、成田線の活性化を推進することを目的として活動しています。

令和3年4月1日には成田線（我孫子～成田間）開業120周年の節目を迎えました。当協議会はこの機会に、成田線沿線の魅力を発信し、一人でも多くの方が成田線を利用していただけよう、JR東日本と協力しながらヘッドマークを掲出した記念列車の運行に伴う出発式と到着式を実施しました。そのほかにも、ホームページや駅のデジタルサイネージ、駅の自由通路を活用した写真展の開催などを行いました。これからは、絵はがきコンクールの優秀作品の展示や駅からハイキングなど、様々な記念事業を展開していきます。

しかし、昨年度から猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症は、電車の利用者には大きな影響を与えており、在宅ワークの推進や外出の自粛によって乗降客数は大きく減少しました。

また、政府等の要請によって始発の繰り下げや終電の繰り上げなど、公共交通機関を運営するJR東日本にとっては非常に苦しい情勢になってしまいました。

このような中で、本年3月のダイヤ改正において、電車の本数が減らされた路線が多い中、成田線においては、土休日の夕方から夜間の時間帯において、上りで2本、成田発我孫子行きの電車が品川行きと上野行きとなり、下りで1本、我孫子発成田行きの電車が上野発成田行きに延伸していただきました。

成田線の利便性向上に特段のご配慮をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

しかしながら、常磐線の上野東京ライン乗り入れ列車の本数が増便したものの、成田線の増発はありません。今後、成田線のさらなる利便性の向上が次期ダイヤ改正において期待されているところです。この機会に、次の項目については是非とも実現いただくよう要望いたします。

## 1. 成田線の増発・接続改善について

新型コロナウイルス感染症拡大防止により、乗降客数が減少している中、継続して列車の運行を続けることは、大変厳しい状況であると思えます。

成田線の利用者を増やしていくためには、沿線の利便性の向上や活性化が重要であることから、沿線自治体とJR東日本が連携し、沿線の魅力の発信や活性化に協力していく必要があると考えています。

利用者の増加につなげるためにも、通勤・通学時間帯での我孫子駅～成田駅間を走る列車の増発と、我孫子駅及び成田駅での乗り継ぎ時間の短縮等、接続改善を含めた利便性の向上について、次期ダイヤ改正での実現を要望いたします。

## 2. 常磐線「特別快速」の我孫子駅停車について

我孫子駅や成田線の利用者は特別快速に乗車する機会がありません。このため、特別快速の我孫子駅停車の実現を要望いたします。

なお、我孫子駅への停車が困難な場合には、平成18年3月のダイヤ改正により減便された快速の本数復元を検討いただくよう要望いたします。

## 3. 東海道線との相互乗入れの早期実現と臨時特急「踊り子号」の運行再開

さらなる利便性向上のため、品川駅以南の東海道線から常磐線取手駅までの相互直通運転を要望いたします。

臨時特急「踊り子号」は、今後新型コロナウイルス感染症が収束した折には、運行の再開を要望いたします。

## 4. 成田空港への快速列車の運行について

北関東地域からの空港アクセスとして、武蔵野線や常磐線から成田線を経由して成田空港に向かう快速直通列車の運行を要望いたします。

また、成田線の列車についても、成田空港への直通運行ができるよう要望いたします。

## 5. 千葉方面へのアクセス向上について

成田線の各駅から成田駅経由で千葉方面へ通勤・通学する方の利便性向上のため、千葉方面への直通運行を要望いたします。

## 6. 地震や大雪、台風等の自然災害発生時における情報提供の円滑化について

災害発生時においては、情報を確実に伝達できる広報・情報提供の体制を整備していただくとともに、迅速かつ正確な情報提供を要望します。

また、復旧の見通しの状況等に応じて、被害状況や復旧作業の状況、代替交通手段の運行等に係る分かりやすい情報提供の実施をお願いします。

その際は障害者等にも配慮した形での情報伝達を要望します。

## 7. 新型コロナウイルス感染症対策について

利用者の健康と安全を守るため、引き続き、マスクの着用、うがい・手洗い、消毒、換気及び検温の励行、防護措置など対策の徹底を要望します。

また、安心して鉄道を利用できるよう、車両別やホームの混雑状況提供などの取組みについても要望します。

令和3年11月1日

東日本旅客鉄道株式会社  
常務執行役員  
東京支社長 深谷光浩様

成田線（我孫子～成田間）活性化推進協議会  
会長 我孫子市長 星野順一郎

成田線(我孫子～成田間)活性化推進協議会名簿

会 長	我孫子市長	星 野 順一郎
副会長	印西市長	板 倉 正 直
〃	栄町長	岡 田 正 市
監 事	成田市長	小 泉 一 成
〃	利根町長	佐々木 喜 章
委 員	成田市議会議長	雨 宮 真 吾
〃	柏市長	秋 山 浩 保
〃	柏市議会議長	田 中 晋
〃	我孫子市議会議長	西 垣 一 郎
〃	印西市議会議長	中 澤 俊 介
〃	栄町議会議長	橋 本 浩
〃	利根町議会議長	新 井 邦 弘
〃	河内町長	野 澤 良 治
〃	河内町議会議長	服 部 隆